5 年　外国語科年間指導計画

Let's Start	**1 4つの「たいせつ」／言葉の準備運動　2 さまざまな場面の英語** **3 アルファベット　4 教室で使う英語　5 数字**	題材	挨拶，アルファベット，数字など
		教科書ページ	p.10-p.18
単元目標 【Goal】	（中学年の復習が中心）	配当時間	2時間
		学習時期	4月
言語材料	表現 ・ Let's Start 4　教室で使う英語 先生からみなさんへ　Hi, everyone.　How are you?　Are you ready?　Please make pairs.　Good job! Goodbye, everybody. みなさんから先生へ　Hi, (Ms. Collins).　I'm fine. Thank you.　Yes, we are.　OK.　It's fun!　Thank you. Goodbye, (Mr. Sato). 語彙 ・ Let's Start 1　4つの「たいせつ」／言葉の準備運動 私・あなた（you），人やものを説明する（fine, happy, hungry, sad, sleepy, tired），are, hi, oh ・ Let's Start 2　さまざまな場面の英語　（なし） ・ Let's Start 3　アルファベット 人（king, queen），食べ物（egg），飲み物（milk），果物と野菜（apple, banana, lemon），身に着けるもの（hat），身の回りのもの（box, ink, notebook, pencil, umbrella, watch），町（yacht, zoo），生き物など（cat, dog, fish, gorilla, octopus, rabbit, tiger），活動（jump），スポーツ（soccer, volleyball） ・ Let's Start 4　教室で使う英語 私・あなた（we），人やものを説明する（fun, good），活動（make），everybody, everyone, goodbye, how, I'm, it's, job, Mr., Ms., OK, pair, please, ready, thank you, yes ・ Let's Start 5　数字 数（zero, one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve, thirteen, fourteen, fifteen, sixteen, seventeen, eighteen, nineteen, twenty, twenty-one, thirty, forty, fifty, sixty）		

評価規準（例）

《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・アルファベット，さまざまな場面の英語，教室で使う英語，0-60の数字について理解している。《知識》 ・アルファベット，さまざまな場面の英語，教室で使う英語，0-60の数字を聞き取る技能を身につけている。《技能》
話す 【やり取り】	・アルファベット，教室で使う英語，0-60の数字について理解している。《知識》 ・アルファベット，教室で使う英語，0-60の数字を言う技能を身につけている。《技能》 ・他者に配慮しながら，主体的にコミュニケーションを［とっている。《思・判・表》／ とろうとしている。《態度》］

Unit 1	Hello, everyone.	題材	自己紹介
		教科書ページ	p.20-p.29 Alphabet Time 含
単元目標 【Goal】	名前や好きなものを言って，自己紹介をすることができる。	配当時間	6時間
		学習時期	4月～5月
言語材料	表現 【Step 1】My name is ….　How do you spell it? 【Step 2】Do you like …?　Yes, I do. / No, I don't.　I like .... / I don't like .... What sport [color / fruit / TV program] do you like?　I like …. 語彙 私・あなた(I, me)，活動(spell)，果物と野菜(fruit)，身の回りのもの(TV)，色と形(color, red)，スポーツ(sport)，do, hello, it, like, name, program, too		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア)挨拶をする(初対面) Nice to meet you.　(ア)相づちをうつ　Me, too. (オ)質問する　A: What sport do you like?　(B: I like basketball.) 一言フレーズ (ア)挨拶をする　Hi.　Hello.　(初対面) Nice to meet you. Response 【Step 1】Thank you.　【Step 2】Me, too.		

評価規準(例) 《知識》＝知識,《技能》＝技能,《思・判・表》＝思考・判断・表現,《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・My name is....　How do you spell it?や I like....などの表現について理解している。《知識》 ・自分や相手のことについて，My name is....　How do you spell it?や I like….などの表現を用いた会話から，名前のつづりや好きなものを聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の小学生の自己紹介から，名前や好きなものなどを聞き取り[理解している。《思・判・表》 ／ 理解しようとしている。《態度》]
話す 【やり取り】	・My name is....　How do you spell it?や I like....などの表現について理解している。《知識》※ ・自分や相手のことについて，My name is....　How do you spell it?や I like….などの表現を用いて，名前のつづりや好きなものをたずね合う技能を身につけている。《技能》※ ・新しいクラスの友達と仲良くなるために，自分や相手の名前のつづりや好きなものを，簡単な語句や基本的な表現を用いて[たずね合っている。《思・判・表》／たずね合おうとしている。《態度》]
話す 【発表】	・新しいクラスの友達と仲良くなるために，自分の名前のつづりや好きなものを，簡単な語句や基本的な表現を用いて，紹介[している。《思・判・表》 ／ しようとしている。《態度》] **[※《知識》《技能》は，[話す　やり取り]《知識》《技能》と共通]**
書く	・アルファベットの活字体を使って，自分の名前を書く技能を身につけている。《技能》 ・新しいクラスの友達と仲良くなるために，アルファベットの活字体や I like....などの表現を用いて，自分の名刺に名前や好きなものを[書いている。《思・判・表》 ／ 書こうとしている。《態度》]

Unit 2	When is your birthday?	題材	行事・誕生日
		教科書ページ	p.30-p.39 Alphabet Time 含
単元目標 【Goal】	誕生日や誕生日にほしいプレゼントをたずね合うことができる。	配当時間	6時間
		学習時期	5月～6月
言語材料	表現 【Step 1】When is your birthday?　My birthday is ....　【Step 2】What do you want for your birthday?　I want .... 語彙 身に着けるもの(cap)，身の回りのもの(bag, cup, pencil case)，月・日にち・曜日(birthday, January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December)，活動(see)，色と形(pink)，a, is, want, when, your		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア)相づちを打つ　Wow.　(イ)「驚きを表す」Really? (ア)繰り返す(前の話者のセリフを繰り返す) Oh, July 15th?　(イ)礼を言う Thank you very much. 一言フレーズ (ア)相づちを打つ　Wow.　Response 【Step 1】I see.		

評価規準(例) 《知識》=知識,《技能》=技能,《思・判・表》=思考・判断・表現,《態度》=主体的に学習に取り組む態度

聞く	・My birthday is....や What do you want for your birthday?などの表現について理解している。《知識》 ・自分や相手のことについて，When is your birthday? / My birthday is....や What do you want for your birthday?などの表現が用いられた会話から，誕生日や誕生日に欲しいものを聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の祭りや行事について，簡単な語句や基本的な表現が用いられた話から，その時期や内容などを聞き取り[理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》]
話す 【やり取り】	・My birthday is....や What do you want for your birthday?などの表現について理解している。《知識》 ・自分や相手のことについて，My birthday is....や What do you want for your birthday?などの表現を用いて，誕生日や誕生日に欲しいものを伝え合う技能を身につけている。《技能》 ・互いのことを知るために，また，クラスの誕生日カレンダーを作るために，自分や相手のことについて，簡単な語句や基本的な表現を用いて，誕生日や誕生日に欲しいものを[たずね合っている。《思・判・表》／ たずね合おうとしている。《態度》]
書く	・自分のことについて，誕生月や欲しいものを表す語句を選んで書き写す技能を身につけている。《技能》

Unit 3	**What do you have on Monday?**	題材	学校生活・教科
		教科書ページ	p.40-p.49 Alphabet Time 含
単元目標 【Goal】	教科や曜日など時間割について伝えることができる。	配当時間	8時間
		学習時期	6月～7月
言語材料	表現 【Step 1】What subjects do you like? I like... and.... 【Step 2】What do you have on...? I have..., ..., and.... 語彙 月・日にち・曜日(Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday)，教科(arts and crafts, calligraphy, English, home economics, homeroom, Japanese, math, moral education, music, P.E., period for integrated study, science, social studies, subject)，activity, and, clean, club, have, lunch, nice, on, really, recess, that's, time, what		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア)相づちを打つ I see. Me, too. (ア)「間をつなぐ」Well, ... (オ)質問する How about you? 一言フレーズ (オ)質問する How about you? Response 【Step 1】 Really? 【Step 2】 That's nice.		

評価規準(例) 《知識》=知識,《技能》=技能,《思・判・表》=思考・判断・表現,《態度》=主体的に学習に取り組む態度

聞く	・What subjects do you like? (I like....)や What do you have on...? (I have...on....)などの表現について理解している。《知識》 ・学校生活について，What subjects do you like? (I like....)や What do you have on...? (I have...on....)などの表現を用いた会話から，好きな教科や時間割を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の小学生の話から，好きな教科や時間割を聞き取り[理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》]
話す 【やり取り】	・What subjects do you like? (I like....)や What do you have on...? (I have...on....)などの表現について理解している。《知識》※ ・学校生活について，I like....や I have...on....などの表現を用いて，好きな教科や曜日ごとの時間割を伝え合う技能を身につけている。《技能》※ ・互いのことを知るために， I like....などの表現を用いて，好きな教科を[たずね合っている。《思・判・表》／ たずね合おうとしている。《態度》] また，世界の小学生のことを知るために， I have...on....などの表現を用いて，曜日ごとの時間割を[たずね合っている。《思・判・表》／ たずね合おうとしている。《態度》]
話す 【発表】	・自分たちの考えを伝えるために，グループで考えたオリジナル教科などを含む時間割について，簡単な語句や基本的な表現を用いて[発表している。《思・判・表》／ 発表しようとしている。《態度》] **[※《知識》《技能》は，[話す やり取り]《知識》《技能》と共通]**
読む	・学校生活について知るために，簡単な教科名で構成された時間割を[読んでいる。《思・判・表》／ 読もうとしている。《態度》]
書く	・学校生活について，I like....や I have...on....の表現をなぞり書きしたり，教科を表す語句を選んで書き写したりする技能を身につけている。《技能》

Review	世界の友達　1	題材	好きな教科，好きなもの
		教科書ページ	p.50-p.51
単元目標 【Goal】	世界の小学生についての理解を深める。（異文化理解） オーストラリア，フランス	配当時間	1 時間
		学習時期	7 月
言語材料	表現 My name is …. (Unit 1)　I like .... (Unit 1)　My birthday is …. (Unit 2) What subjects do you like?　I like … and …. (Unit 3) 語彙 人やものを説明する（favorite），活動（cook），国（Australia, France），anime, character, drama, much, my, this, very		
コミュニケーションに役立つフレーズ	動画に登場する機能表現 （ア）挨拶をする Hello. / Hi. （ウ）説明する My birthday is January 11th. （エ）意見を言う My favorite subject is Japanese. / I like P.E. and drama, too. / I like Japanese anime very much. （オ）質問する What subjects do you like? / What character do you like?		

評価規準（例）《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・My name is.... / I like.... / My birthday is.... / What subjects do you like? I like...and....などの表現について理解している。（復習）《知識》 ・世界の小学生について，既習表現を用いた話から，名前や誕生日，好きなものや好きな教科などを聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，世界の小学生の話から，好きな教科や好きなものなどを聞き取り［考えている。《思・判・表》／ 考えようとしている。《態度》］

Unit 4	What time do you get up?	題材	1日の生活・お手伝い
		教科書ページ	p.52-p.61 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	家の手伝いや1日の生活についてたずね合うことができる。	配当時間	8時間
		学習時期	9月
言語材料	表現 【Step 1】Do you take out the garbage?　Yes, I do. / No, I don't.　I usually [always / sometimes / never] wash the dishes.　【Step 2】What time do you go to bed?　I usually go to bed at 11:00. 語彙 日課（clean my room, clean the bath, clear the table, cook dinner, do my homework, eat dinner [lunch], get the newspaper, get up, go to bed, set the table, take a bath, take out the garbage, walk the dog, wash the dishes ＊a, clean, cook, do, dog , lunch, my は既習語），いつもする，まったくしない（always, usually, sometimes, never），気持ち（angry, thirsty），at, breakfast, early, great, market		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 （ア）「間をつなぐ」Let's see. （イ）謝る Sorry. 一言フレーズ （ア）繰り返す (I usually go to bed at eleven.) Eleven? Response 【Step 1】Great. 【Step 2】That's early.		

評価規準（例）《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・I usually [always / sometimes / never]....や What time do you...?などの表現について理解している。《知識》※ ・家での生活について，I usually [always / sometimes / never]....や What time do you...?などの表現が用いられた会話から，家の手伝いをする頻度や 1 日の生活の様子を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の小学生の話から，家でする手伝いや起床と就寝の時刻などを聞き取り［理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》］
話す 【やり取り】	・家での生活について，I usually [always / sometimes / never]....などの表現を用いて，家の手伝いをする頻度や1日の生活の様子を伝え合う技能を身につけている。《技能》 ・互いのことを知るために，休日の過ごし方について，簡単な語句や基本的な表現を用いて，家の手伝いや起床と就寝の時刻などを［たずね合っている。《思・判・表》／ たずね合おうとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
話す 【発表】	・互いのことを知るために，簡単な語句や基本的な表現を用いて，家の手伝いの頻度を［伝えている。《思・判・表》／ 伝えようとしている。《態度》］
読む	・休日の過ごし方について知るために，時刻やすることについて，1日の生活を表す簡単な語句を［読んでいる。《思・判・表》／ 読もうとしている。《態度》］
書く	・家での生活について，I usually....などの表現をなぞり書きしたり，家ですることを表す語句を選んで書き写したりする技能を身につけている。《技能》

Unit 5	He can run fast. She can do *kendama*.	題材	できること，できないこと
		教科書ページ	p.62-p.71 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	自分や他の人ができることやできないことを紹介することができる。	配当時間	6時間
		学習時期	10月
言語材料	表現【Step 1】Can you...? Yes, I can. / No, I can't. 【Step 2】He [She] can / can't…. 語彙 私，あなた（he, she），活動（draw, play, ride, run, sing, swim），スポーツ（badminton, baseball, dodgeball, table tennis），身の回りのもの（bicycle, guitar, piano, picture, recorder, rope, unicycle），人やものを説明する（cool），職業（teacher），can, fast, high, well		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 （イ）褒める That's great. Great! Very nice. （ウ）報告する She [He] can do *kendama* very well. （オ）依頼する Let's join them. （オ）質問する A：Can you play volleyball? (B：Yes, I can.) 一言フレーズ （オ）依頼する，命令する Let's join them. Response 【Step 1】That's great. 【Step 2】Cool.		

評価規準（例） 《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・Can you...? (Yes, I can. / No, I can't.) や He [She] can....などの表現について理解している。《知識》※ ・できることやできないことについて can などが用いられた会話から，内容を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の小学生の話から，できることやできないことを聞き取り［理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》］
話す 【やり取り】	・自分や人について，can などの表現を用いて，できることやできないことをたずね合う技能を身につけている。《技能》 ・互いのことを知るために， can などの表現を用いて，できることやできないことを［たずね合っている。《思・判・表》／ たずね合おうとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
話す 【発表】	・自分のまわりの人について，can などの表現を用いて，できることやできないことを伝える技能を身につけている。《技能》 ・クラスの友達に紹介するために，友達や先生について，簡単な語句や基本的な表現を用いて，できることやできないことを［発表している。《思・判・表》／ 発表しようとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
読む	・先生について知るために，先生ができることについて簡単な語句や基本的な表現で書かれた文を［読んでいる。《思・判・表》／ 読もうとしている。《態度》］
書く	・自分やまわりの人について，can などの表現を用いて，できることについてなぞり書きしたり，書き写したりする技能を身につけている。《技能》

nit 6	I want to go to Italy.	題材	行ってみたい国や地域
		教科書ページ	p.72-p.81 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	行きたい国やそこでできることを紹介することができる。	配当時間	8時間
		学習時期	10月～11月
言語材料	表現【Step 1】In ..., you can see [visit / eat / drink / buy] .... 【Step 2】Where do you want to go? I want to go to.... Why? I want to…. 語彙 国など（Brazil, Canada, China, Egypt, Germany, India, Italy, Japan, Korea, Peru, Rome, Thailand, the U.K., the U.S.），活動（buy, drink, visit），食べ物（curry），sorry, where, why		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 （イ）褒める It's cool. Nice.（エ）申し出る，承諾する May I ask you a question? Yes, of course. 一言フレーズ （エ）申し出る，承諾する May I ask you a question? Yes, of course. Response 【Step 1】Sorry? 【Step 2】Why?		

評価規準（例）《知識》＝知識,《技能》＝技能,《思・判・表》＝思考・判断・表現,《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・I want to go to....や You can....などの表現について理解している。《知識》※ ・世界の国々について，I want to go to....や You can....などの表現を用いた話から，その国でできることや，行きたい国とその理由を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，タイ・ドイツ・韓国・イギリスについての話から，それぞれの国でできることを聞き取り［理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》］
話す 【やり取り】	・世界の国々について，I want to go to....や You can....などの表現を用いて，行きたい国やその理由を伝え合う技能を身につけている。《技能》 ・互いのことを知るために，世界の国々について，I want to go to....などの表現を用いて，行きたい国やその理由を［たずね合っている。《思・判・表》／ たずね合おうとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
話す 【発表】	・世界の国々について，学習した表現を用いて，その国でできることを伝える技能を身につけている。《技能》 ・自分が行きたい国の魅力を紹介するために，簡単な語句や基本的な表現を用いて，その国でできることなどを［発表している。《思・判・表》／ 発表しようとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
読む	・世界の国々を知るために，友達が作ったポスターで紹介されている国について，簡単な語句や基本的な表現で書かれた文を［読んでいる。《思・判・表》／ 読もうとしている。《態度》］
書く	・行きたい国について，I want to go to....や You can....などの表現をなぞり書きしたり，国名などを選んで書き写したりする技能を身につけている。《技能》 ・国の魅力を紹介するために，簡単な語句や基本的な表現を用いて，国名やその国でできることなどを［書いている。《思・判・表》／ 書こうとしている。《態度》］

Unit 7	**What would you like?**	題材	料理・値段
		教科書ページ	p.82-p.91 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	料理を注文したり，値段をたずねたりする受け答えができる。	配当時間	6時間
		学習時期	12月
言語材料	表現 【Step 1】What would you like? I'd like .... 【Step 2】How much is it? It's … yen. 語彙 食べ物（bread, cake, corn soup, curry and rice, dessert, French fries, fried chicken, grilled fish, hamburger, hot dog, ice cream, *miso* soup, noodle, omelet, parfait, pizza, pudding, rice, rice ball, salad, sandwich, spaghetti, steak, yogurt），飲み物（coffee, green tea, juice, soda pop），果物と野菜（orange），国（Indonesia, Spain, Vietnam），bingo, dollar, here, I'd, would		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 （エ）申し出る，承諾する May I help you? Yes, please. （ウ）報告する It's for mom and dad. 一言フレーズ （エ）申し出る May I help you? Response 【Step 1】Here you are. 【Step 2】Well…		

評価規準（例）《知識》＝知識,《技能》＝技能,《思・判・表》＝思考・判断・表現,《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・What would you like? I'd like....や How much is it?などの表現について，また食べ物や飲み物を表す語について理解している。《知識》※ ・料理の注文で，What would you like? I'd like....や How much is it?などが用いられた会話から，注文したものとその値段を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の料理が味わえる祭りでの話から，料理の名前や値段などを聞き取り［理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》］
話す 【やり取り】	・食べ物や飲み物について，What would you like? I'd like....や How much is it?などの表現を用いて，料理を注文したり，値段をたずねたり，伝え合ったりする技能を身につけている。《技能》 ・注文をするために，食べ物や飲み物について，簡単な語句や基本的な表現を使って注文したり，値段をたずねたりする［やり取りをしている。《思・判・表》／ やり取りをしようとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
読む	・注文をするために，食べ物や飲み物について，簡単な語句で書かれたメニューを［読んでいる。《思・判・表》／ 読もうとしている。《態度》］
書く	・食べ物や飲み物について，I'd like....や値段をたずねる表現などをなぞり書きしたり，食べ物を選んで書き写したりする技能を身につけている。《技能》

言葉	言葉について考えよう 伝わる表現を選ぼう	題材	（言葉）
		教科書ページ	p.92-p.93
単元目標 【Goal】	意図を伝えるていねいな言い方をする。 「心をつなぐ言葉」を大切にする。	配当時間	1 時間
		学習時期	12 月
言語材料	表現 これまでの既習表現 語彙 1日（morning）, let's, no		

評価規準（例） 《知識》＝知識,《技能》＝技能,《思・判・表》＝思考・判断・表現,《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・友達を誘うときの表現や断るときの表現など特定の場面での適切な表現を理解している。《知識》 ・コミュニケーションを円滑に図るため，Let's....や Sorry, I can't.などの表現を用いた会話から，誘いを断る場面での適切な表現を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・相手とのよりよい関係をつくるために，さまざまな場面の会話を聞き取り，言い方について[考えている。《思・判・表》 ／ 考えようとしている。《態度》]

Review	世界の友達 2	題材	1日の生活，行きたい国
		教科書ページ	p.94-p.95
単元目標 【Goal】	世界の小学生についての理解を深める。（異文化理解） フィリピン，パラグアイ	配当時間	1 時間
		学習時期	12 月
言語材料	表現 What time do you get up? I usually get up at …. (Unit 4) Where do you want to go? I want to go to…. I want to…. (Unit 6) 語彙 人（family, friend, parent），位置（in），身の回りのもの（robot），生き物など（turtle），学校，教室（school），活動（bring, help），国（Paraguay, Russia, the Philippines），snow, some, there, water, with		
コミュニケーションに役立つフレーズ	動画に登場する機能表現 （ウ）説明する I usually get up at five. （エ）意見を言う I want to go to Russia. （オ）質問する What time do you get up?		

評価規準（例） 《知識》＝知識,《技能》＝技能,《思・判・表》＝思考・判断・表現,《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・What time do you get up? I usually get up at....や Where do you want to go? I want to....などの表現について理解している。（復習）《知識》 ・世界の小学生について，既習表現を用いた話から，1日の生活や家でする手伝い，好きなもの，行きたい国とその理由などを聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，世界の小学生の話から，1日の生活や家でする手伝いなどを聞き取り[考えている。《思・判・表》 ／ 考えようとしている。《態度》]

Unit 8	Where is the gym?	題材	位置と場所
		教科書ページ	p.96-p.105 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	場所をたずねたり，道案内をしたりする受け答えができる。	配当時間	8時間
		学習時期	1月～2月
言語材料	表現 【Step 1】Where is...? It's on [in / under / by] …. 【Step 2】Where is...? Go straight for ... block(s). Turn right [left]. 語彙 位置（by, under），町（bookstore, bus stop, convenience store, department store, fire station, flower shop, gas station, gym, hospital, library, park, police station, post office, restaurant, station, supermarket, temple），方向（corner, left, right, straight），活動（turn），身の回りのもの（ball, clock, desk），first, welcome, you're		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 （ア）呼び掛ける Excuse me. （ア）聞き直す Pardon? （イ）礼を言う Thank you. （ウ）説明する It's on the bench. 一言フレーズ （ア）呼び掛ける Excuse me. Response 【Step 2】You're welcome.		

評価規準（例） 《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・Where is...? It's on [in / under / by]....や Go straight.... Turn right [left].などの表現について理解している。《知識》 ・ものがある場所や施設について，Where is...? It's on....や Go straight. Turn right [left].などの表現を用いた会話から，場所や道順を聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・住みやすい町づくりのために，国内外の施設の話から，ユニバーサルデザインの視点で工夫されていることを聞き取り［理解している。《思・判・表》／ 理解しようとしている。《態度》］
話す 【やり取り】	・Where is...? It's on [in / under / by]....や Go straight.... Turn right [left].などの表現について理解している。《知識》 ・室内のものや町の施設について，場所を表す表現や道案内の表現などを用いて，もののありかや道順などを伝え合う技能を身につけている。《技能》 ・ものや施設の場所を知るために，簡単な語句や基本的な表現を用いて，もののありかや道順を［たずねたり，答えたりしている。《思・判・表》／たずねたり，答えたりしようとしている。《態度》］ ・自分たちの考えを伝えるために，グループで考えた町について，簡単な語句や基本的な表現を用いて，［道案内をしている。《思・判・表》／ 道案内をしようとしている。《態度》］
読む	・道順を知るために，簡単な語句や基本的な表現で書かれたメモを［読んでいる。《思・判・表》／ 読もうとしている。《態度》］
書く	・位置などを正しく伝えるために，学習した表現をなぞり書きしたり，場所や施設を表す語句を選んで書き写したりする技能を身につけている。《技能》

Unit 9	My hero is my brother.	題材	あこがれの人
		教科書ページ	p.106-p.115 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	職業や性格などを言って，身近なあこがれの人を紹介することができる。	配当時間	8時間
		学習時期	2月～3月
言語材料	表現 【Step 1】My hero is…. She [He] is (職業など). 【Step 2】She [He] is （性格など）. 語彙 職業（actor, athlete, comedian, singer），人やものを説明する（active, beautiful, brave, friendly, kind, smart, strong, tough），人（brother, hero），活動（dance, speak），スポーツ（wheelchair basketball），自然（cactus），an, language, many, wow		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 （イ）「驚きを表す」 Really? Wow. （ウ）説明する She is a great teacher. （ウ）発表する He is a wheelchair basketball player. 一言フレーズ （イ）褒める Great. Beautiful.など Response 【Step 1】Wow. 【Step 2】That's right!		

評価規準（例） 《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・My hero is.... She [He] is....などの表現について理解している。《知識》※ ・身近な人について，My hero is....や She [He] is....などの表現が用いられた説明や会話から，職業や性格などを聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，各国の小学生のあこがれの人についての話から，その人の職業や性格などを聞き取り［理解している。《思・判・表》／理解しようとしている。《態度》］
話す 【やり取り】	・She [He] is....などの表現について理解している。《知識》 ・She [He] is....などの表現を用いて，人について伝える技能を身につけている。《技能》
話す 【発表】	・あこがれの人や有名人などについて，My hero is....や She [He] is....などの表現を用いて，職業や性格，できることなどを伝える技能を身につけている。《技能》 ・自分の考えを伝えるために，自分のあこがれの人について，簡単な語句や基本的な表現を用いて，職業や性格，できることなどを［発表している。《思・判・表》／発表しようとしている。《態度》］ **［※《知識》は，［聞く］《知識》と共通］**
読む	・人の気持ちや考えを知るために，あこがれの人の家族関係や性格，できることなどについて簡単な語句や基本的な表現が用いられた文を［読んでいる。《思・判・表》／読もうとしている。《態度》］
書く	・自分のあこがれの人などについて，She [He] is....などの表現を用いて，職業や性格を表す語句を選んで書き写す技能を身につけている。《技能》 ・自分の気持ちや考えを伝えるために，自分のあこがれの人について，簡単な語句や基本的な表現を用いて，職業や性格，できることなどを［書いている。《思・判・表》／書こうとしている。《態度》］

Review	**世界の友達　3**	題材	尊敬する人
		教科書ページ	p.116-p.117
単元目標 【Goal】	世界の小学生についての理解を深める。（異文化理解） 中国，イギリス	配当時間	1 時間
		学習時期	3 月
言語材料	表現　My hero is ….　He [She] is … (Unit 9)　その他 5 年の既習事項 語彙　人（mother），活動（study），everything, voice		
コミュニケーションに役立つフレーズ	動画に登場する機能表現　（ア）挨拶をする　Hello. / Hi. （ウ）説明する　My hero is my voice teacher.　He can sing very well. （エ）意見を言う　I like singing.		

評価規準（例） 《知識》＝知識，《技能》＝技能，《思・判・表》＝思考・判断・表現，《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞く	・My hero is....　He [She] is....などの表現について理解している。（復習）《知識》 ・尊敬する人について，既習表現を用いた話から，その人の職業や性格，できることなどを聞き取る技能を身につけている。《技能》 ・世界の国々への理解を深めるために，世界の小学生の話から，尊敬する人の職業や性格，できることなどを聞き取り［考えている。《思・判・表》／考えようとしている。《態度》］

5 年　CAN-DO リスト

Hop!　Step 1-2　Jump!　の主な技能：L＝聞く，　S（やりとり）＝　話す（やりとり），　S（発表）＝話す（発表），　R＝読む，　W＝書く

Let's Start 1-5　アルファベット，教室で使う英語，0-60 の数字などを聞いたり，言ったりすることができる。　L S（やりとり）	
Unit 1　［Goal］名前や好きなものを言って，自己紹介をすることができる。	
Hop!	自己紹介をするための言い方を知る。
Step 1	名前のつづりを聞いて理解したり，つづりをたずね合ったりすることができる。　L S（やりとり）
Step 2	好きなものを聞いて理解したり，友達と好きなものをたずね合ったりすることができる。　L S（やりとり）
Jump!	自分の名前を名刺に書き，それを使って自己紹介をすることができる。　S（発表）　W
［考える］	世界の小学生の自己紹介の映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］	初対面の人と親しくなるために，自己紹介を工夫しようとしている。
Alphabet Time　1	アルファベットの大文字への理解を深めている。

Unit 2 ［Goal］誕生日や誕生日にほしいプレゼントをたずね合うことができる。
Hop!　誕生日や身の回りのものの言い方を知る。
Step 1　友達の誕生日を聞いて理解したり，誕生日をたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Step 2　誕生日にほしいものを聞いて内容を理解したり，誕生日にほしいものをたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Jump!　誕生日や誕生日にほしいものをたずね合い，誕生日カレンダーを作ることができる。 S（やりとり） W
［考える］　各月の世界の祭りや行事の映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］　誕生日のプレゼントをあげるときや受け取るときの表現を工夫しようとしている。
Alphabet Time 2　アルファベットの小文字への理解を深めている。
Unit 3 ［Goal］教科や曜日など時間割について伝えることができる。
Hop!　教科や時間割の言い方を知る。
Step 1　好きな教科を聞いて理解したり，好きな教科をたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Step 2　時間割を聞いて理解したり，時間割についてたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Jump!　時間割についての音声を聞いて，文字を指でさすことができる。R　オリジナル時間割を作って，紹介することができる。S（発表）
［考える］　世界の小学生が時間割を紹介する映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］　時間割について考え，自身のこれからの学習に生かそうとしている。
Alphabet Time 3　アルファベットの大文字と小文字への理解を深めている。
世界の友達 1　映像を見て，世界の小学生についての理解を深めている。（好きな教科，好きなもの）
Unit 4 ［Goal］家の手伝いや1日の生活についてたずね合うことができる。
Hop!　手伝いや1日の生活の言い方を知る。
Step 1　家でする手伝いについて，何をどのくらいするのかを聞いて理解したり伝えたりすることができる。 L S（発表）
Step 2　1日の生活でいつ何をするかを聞いて理解したり，放課後の生活についてたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Jump!　休日の過ごし方についての音声を聞いて，文字を指でさすことができる。R　友達と休日の過ごし方をたずね合うことができる。S（やりとり）
［考える］　世界の小学生が 1 日の生活を紹介する映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］　友達の 1 日の生活の様子からわかったことを，自分の生活に生かそうとしている。
Unit 5 ［Goal］自分や他の人ができることやできないことを紹介することができる。
Hop!　スポーツや動作などの言い方を知る。
Step 1　できることやできないことを聞いて理解したり，友達とできるかどうかをたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Step 2　できることを聞いて理解したり，友達のできることやできないことを伝えて人物を当てたりすることができる。 L S（発表）
Jump!　できることについての音声を聞いて，文字を指で追うことができる。 R
学校の先生にインタビューをして，先生のできることやできないことを紹介することができる。 S（発表）
［考える］　世界の小学生ができることを紹介する映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］　友達ができることやできないことを聞いて，返す言葉を工夫しようとしている。
Unit 6 ［Goal］行きたい国やそこでできることを紹介することができる。
Hop!　世界の国々の言い方を知る。
Step 1　世界の国でできることを聞いて理解したり，ある国でできることを伝えたりすることができる。 L S（発表）
Step 2　行きたい国と理由を聞いて理解したり，友達と行きたい国とその理由をたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Jump!　行きたい国についての音声を聞いて，文字を指で追うことができる。 R
行きたい国のポスターを作り，その国の魅力を紹介することができる。 S（発表） W
［考える］　世界の国々の紹介の映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］　友達が紹介した国について，もっと知りたいと思っている。
Unit 7 ［Goal］料理を注文したり，値段をたずねたりする受け答えができる。
Hop!　食べ物や飲み物，値段の言い方を知る。

Step 1	注文したものを聞いて理解したり，カードを使って友達と料理を注文し合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Step 2	食べ物の値段を聞いて理解したり，グループで友達の示すものの値段を当てたりすることができる。 L S（やりとり）
Jump!	レストランのメニューについての音声を聞いて，文字を指でさすことができる。 R
	客と店員役に分かれて，値段をたずねながら昼食を注文するやりとりができる。 S（やりとり）
［考える］	世界の料理が味わえるお祭りの映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］	注文する料理を考えたり，受け答えをしたりするときの表現を工夫しようとしている。
言葉について考えよう	相手とのよりよい関係をつくるため，言葉について考えている。
世界の友達 2	映像を見て，世界の小学生についての理解を深めている。（1日の生活，行きたい国）
Unit 8 ［Goal］場所をたずねたり，道案内をしたりする受け答えができる。	
Hop!	店や施設，道案内の言い方を知る。
Step 1	ものがある場所を聞いて位置を理解したり，ものがある場所についてたずね合ったりすることができる。 L S（やりとり）
Step 2	道案内を聞いて理解したり，ゲストと案内役に分かれて，ある施設までの道案内をしたりすることができる。 L S（やりとり）
Jump!	道案内についての音声を聞いて，文字を指で追うことができる。 R
	グループで自分たちの町を考え，道案内をすることができる。 S（やりとり）
［考える］	世界の町のユニバーサルデザインの映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］	町のことを知らない人に道案内をするときの表現を工夫しようとしている。
Unit 9 ［Goal］職業や性格などを言って，身近なあこがれの人を紹介することができる。	
Hop!	人を紹介するための言い方を知る。
Step 1	人の職業を聞いて理解したり，ある職業のあこがれの人を紹介したりすることができる。 L S（発表）
Step 2	人の性格やできることを聞いて理解したり，職業や性格などのヒントを出して人物当てクイズをしたりすることができる。 L S（発表）
Jump!	あこがれの人についての音声を聞いて，文字を指で追うことができる。 R
	職業や性格を伝えて，あこがれの人を紹介することができる。 S（発表） W
［考える］	世界の小学生があこがれの人を紹介する映像を見て，気がついたことについて考えている。
［深める］	あこがれの人の話から，身近な人についてもっと知りたいと思っている。
世界の友達 3	映像を見て，世界の小学生についての理解を深めている。（尊敬する人）

※［Goal］［考える］［深める］は，教科書内 各 Unit「ふりかえろう」の欄の内容と対応しています。

※ 新学習指導要領との関連について：［Goal］は3観点を含む目標であり，［考える］は主に思考力･判断力･表現力等に，［深める］は主に学びに向かう力，人間性等に対応しています。なお，ここに挙げている目標や記述は一例であり，各校の実態に合わせて，多面的かつ多角的な目標設定と評価を行ってください。

中学校英語科との関連

Unit 1	Unit 2	Unit 3	Unit 4	Unit 5	Unit 6	Unit 7	Unit 8	Unit 9
☆1 年 Sunshine Let's start PROGRAM アルファベットになれよう ☆ PROGRAM2 アメリカからの転校生	☆1 年 Sunshine Word Web3 季節・月の名前と順番 日付の言い方	☆1 年 Sunshine PROGRAM 4 リサイクル活動	☆1 年 Sunshine Powe-up4 speaking	☆1 年 Sunshine My Project2 人を話そう	☆2年 Sunshine PROGRAM 5国際フェスティバル	☆2年 Sunshine Power-Up 4 Speaking ファーストフード店で	☆2年 Sunshine PROGRAM6 AWork Experience Program	☆1 年 Sunshine PROGRAM8 Origami My Project② 人を紹介しよう